

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 7 8	虐待や身体拘束、ならびに接遇面において唱和が開設して1年半が経過するとともに年齢を重ねることもあり筋力低下等により転倒リスクのある入居者も増えてきている。その際の声掛けの中にリスク回避を優先する意味もあり、咄嗟に「ちょっと待って」等抑制する言葉をかけてしまう	入居者の安全を優先することも大切だが、入居者の安心できる環境を提供するため、声掛けの工夫やケアの実践に努める	「虐待の芽チェックリスト」活用し、自己確認・職員の意識向上を図り、不適切ケア撲滅に努める 勉強会の開催し、チームとしての声掛けの工夫や職員間の周知徹底	一年
2					
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。